

平成31年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	75	学校名(課程)	梓川 高等学校(全日制)
------	----	---------	--------------

1 全体目標

○将来を見据えたキャリア教育について意識させながら、本校のコース制による特性を活かした進路実現をめざす。

2 現状・課題

本校生徒の多くは、中学時代十分な基礎学力をつけることができず、そのために自己肯定感を持たないまま入学してくる。高校では、従来の少人数習熟度クラス授業やコース制による学習活動に加え、本年から朝学習を通して基礎学力の定着を図り、様々なキャリア学習を体験する中で視野を広め、自分を見つめ直し、将来へ向けて自信を持って進路実現を遂げられるようにする。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい。

- a 同年齢社会集団内でのマナー、ルールの確立と、異年齢集団内で応用できる力
- b 援助を必要とする他者への思いやりやいたわりの心を持って接することができる力
- c 少子高齢化社会の中で、異なる世代の人との交流を行なうことができる基礎力(コミュニケーション力・理解力・人間関係形成能力)

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 学校生活全体(授業、清掃、学校行事、生徒会活動、部活動など)をキャリア教育の場と位置付け、生徒にも意識させる。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ コース制の特性を意識させた系統立てた指導に取り組む。 ウ 学校行事などにおいて、PDCA サイクルを意識した取り組みを行い、深化を行う。
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 就労体験、福祉体験学習などに積極的にかわらせることで、学校外の社会・異年齢集団とかかわる中で社会性を高めさせる。〈人間関係形成・社会形成能力〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	オ コース制や朝学習を通して基本学力の定着を図る。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・授業内容と身近な事例を関連付け ・主体的な学びを習得するための意見交換、課題の発見・解決、協働型活動の実施
総合的な探究の時間	・「伝統」をテーマに梓水祭発表、福祉体験学習(1年) ・平和学習(2年)・主権者教育(1～3年)
特別活動	・福祉体験学習(1年)、一日看護体験(2～3年) ・就労体験(1～2年)、進路選択・進路研究(1～3年)・進学説明会、学校説明会参加(3年)
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・校外学習(1～2年)、就労体験(1～2年) ・福祉体験学習(1年)、オープンキャンパス参加(1～3年)
地域や産業界等との連携	・就労体験(1～2年)、企業見学(3年)・各種検定実施(情報ビジネスコース) ・福祉体験学習(1年)、福祉施設での実習体験(福祉コース、福祉科目選択者)
評価	・就労体験ノート研究、授業アンケート ・学校評価アンケート、学校生活安全アンケートの活用
中学校との連携 (指導の継続性)	・中学校担任または進路指導担当教諭との情報交換 ・中学校出前授業、進路説明会での授業内容、コース制の説明

校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・学習係 ・進路支援員と緊密に連携
---------	--

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	○ 基本的な生活習慣の確立 ○ 食育 ○ 福祉体験から自己の役割・能力・適性を考える ○ 基礎的学力の育成	○ 基礎的学力の定着 ○ 進路選択(働くことについて考える) ○ 自主的な活動の育成	○ 応用的学力の育成・定着 ○ 進路実現に向けた自己分析(将来目標・職業選択)
主な取組	○ エンカウンター、手帳活用 ○ 校外学習 ○ 進路体験報告会 ○ 朝学習	○ 手帳活用 ○ 校外学習 ○ 朝学習 ○ 進路体験報告会 ○ 文化祭各種取り組み、生徒会活動	○ 手帳活用、朝学習 ○ 各種模試参加 ○ 進路体験報告会 ○ 進学・就職個人指導・グループ学習
評価	・ 生徒意識調査(県教委) ・ アンケート	・ 生徒意識調査(県教委) ・ アンケート	・ 生徒意識調査(県教委) ・ アンケート、進路実績

年間指導計画と各取組の関連 *就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 各科目シラバス説明 朝学習対応	□ 校外学習	実力判定テスト	生徒意識調査、面接 SST
	7	校外学習から発展学習「伝統」	進路体験報告会 文化祭での発表	生徒意識調査、面接 学校評価アンケート 生活安全アンケート
	夏 休	□ 就業体験(希望者)	老人介護施設・保育施設での体験学習 に向けて(講話及びホームルーム活動) 各種ボランティア参加	
	9 ICT 導入に際して、プレゼンテーション 手法の基礎的学習(情報)	□ 福祉体験学習	実力判定テスト	
	12 進路について考える 福祉体験のまとめ・発表		職業適性検査 コース説明会	面接 三者面談
	1 3		実力判定テスト	学校評価アンケート 生活安全アンケート
	春 休	□ 就業体験(希望者)		
2 年	4 各科目シラバス説明 朝学習対応 簿記検定(商業)	□ 校外学習(平和学習・企業、学校訪問 平和学習)	実力判定テスト 進路体験報告会	SST 面接 学校評価アンケート 生活安全アンケート
	7		文化祭での発表	
	夏 休	□ 就業体験(希望者)	オープンキャンパス参加 各種ボランティア参加 看護1日体験	
	9		実力判定テスト □ 修学旅行	
	12		3年次選択科目 企業ガイダンス	面接 三者面談
	1 3		実力判定テスト	学校評価アンケート 生活安全アンケート
春 休	□ 就業体験(希望者)			
3 年	4 各科目シラバス説明 主権者教育(公民) 手話実習(福祉)		実力判定テスト 進路ガイダンス 企業説明会	面接 学校評価アンケート 生活安全アンケート 三者面談
	7 老人介護施設実習(家庭) 情報処理技能検定(商業)		看護1日体験 看護医療・公務員・進学模試 進路体験報告会	
	夏 休	□ 就業体験(希望者)	就職希望者企業見学 オープンキャンパス参加 各種ボランティア参加	
	9 日本語ワープロ検定(商業) 電卓計算検定試験(商業)		実力判定テスト 進路ガイダンス	
	12 地域の盲導犬学習(福祉)		進路面接指導	
	1 3 簿記実務検定試験(商業)			学校評価アンケート 生活安全アンケート